CRPD第27条・一般的意見案へのコメント（2021年12月）No.３

**UNCRPD第27条に関する一般的意見案へのDPODの報告**（JD仮訳）

デンマーク障害者団体

Disabled People’s Organisations Denmark (DPOD)

**1. はじめに**

デンマーク障害者団体（DPOD）は、35の障害者団体の連合組織である。我々は、あらゆる種類の障害をカバーし、障害のある人が他の人と同じように生活できるようにすることを目的としている。我々の活動はUNCRPDに基づいており、政治的優先事項のひとつは、完全にインクルーシブな労働市場を促進することである。

全体として、我々は一般的意見草案に満足しており、委員会の委員および事務局のスタッフのこれまでの仕事は、真の称賛に値する。

**2. 具体的な意見**

**2.1.　職業訓練と教育に関する勧告を追加すべき**

障害のある人は、教育へのアクセスが平等ではない。障害のある学習者と障害のない学習者の成果には、世界中で格差が残っている。適切なスキルを持つことは、現代の労働市場にアクセスし、成功するための必要条件であるため、これは大きな問題である。

我々は、職業訓練と教育が一般的意見草案の中で言及されていることを嬉しく思う（例えば、パラ72のd、iv、およびパラ91）。

しかし、その重要性から、我々は、それらへの言及が、97（「VI.国内レベルにおける実施」）でも、適切な場所に挿入されることを薦める。

**提案文**

「国の技能戦略が障害のある人を対象とし、その参加を増やすための目標を設定し、一般の職業訓練と教育への平等なアクセスに対する障壁と戦うための措置を含むことを確実にするために、政策と措置を見直す。」

**2.2 　健康に関するCRPD第25条への言及を追加すべき**

我々は、UNCRPDの第26条のハビリテーション及びリハビリテーションに関する言及（例えば、パラ92において）を嬉しく思い、その表現に同意する。

しかし、我々は、委員会が健康に関する第25条への言及も含めることを提案する。我々は、第25条が第27条と重要な点で相互に関連し、依存しあっていると考えている。障害者が健康、医療サービス、健康保険に平等にアクセスできることは、労働市場にアクセスし成功するための前提条件である。一方、公正かつ平等な条件での労働市場への参加は、多くの肯定的な形で健康に影響を与える。

障害者の健康における大きな不平等が蔓延している事実を考えると、第25条は言及に値する。

**提案**

UNCRPD の第 25 条に関するパラグラフを新たにパラグラフ79（V. 条約の他の具体的条項との関係）に追加する。そのポイントは、労働と雇用の分野における障害者の権利を保護し促進するために、健康への平等なアクセスを確保する締約国の義務である。

**2.3 障害のある女性にもっと焦点が当てられるべき**

我々は、障害のある女性に焦点を当て、彼らが管理職に就く可能性が低いという事実（パラグラフ4であげられている）に留意していることを嬉しく思う。また、パラグラフ10、25、40、62、63、64、67、80に書かれているポイントにも同意する。

しかし、我々は、公共部門と民間部門の両方において、女性が十分に代表されていない、あるいは不利な立場にある場合には、理事会や管理職における障害のある女性の数を大幅に増加させるための特別措置を推奨することを提案する。

**提案文**

パラグラフ67の3番目と4番目の文の間に次の文を追加すべきである。

「締約国は、民間企業を含む公共及び／又は民間部門において女性が十分に代表されていない又は不利な立場にある場合には、理事会のメンバー及び管理職に就く障害のある女性の数を大幅に増加させるための特別措置をとるべきである。」

敬具

シフ・ホルスト　副会長

デンマーク障害者団体(DPOD)

Blekinge Boulevard 2, 2630 Taastrup

Tel: +45 3675 1777 　Fax: +45 3675 1403

Direct: +45 2093 5087

E-mail: sho@handicap.dk　Website: [www.handicap.dk](http://www.handicap.dk)

（翻訳：佐藤久夫、松井亮輔）